

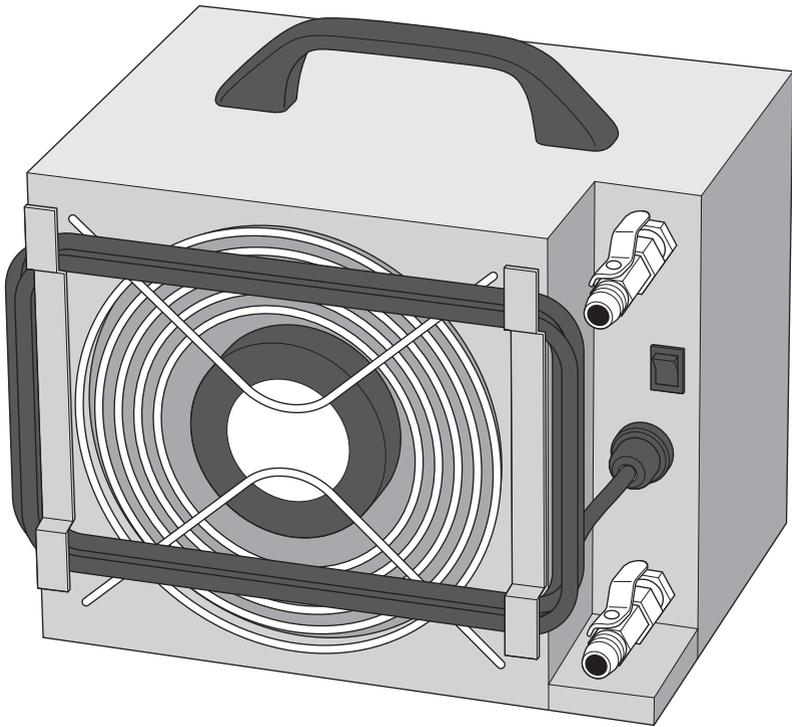
Asada

環境を守る親切ツール

冷却補助装置

クーリングユニット CL3

取扱説明書



【ご使用前に必ず本書をお読みください。】

クーリングユニット CL3

安全にご使用いただくために

このたびは、クーリングユニット CL3 をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 適切な取扱いで本機の性能を十分発揮させ、安全な作業をしてください。
- 本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- 本機を用途以外の目的で使わないでください。
- 商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
 - ・ ご注文の商品の仕様と違いはないか。
 - ・ 輸送中の事故等で破損、変形していないか。
 - ・ 付属品等に不足はないか。

万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
(本書記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。)

警告表示の分類

本書および本機に使用している警告表示は、次の2つのレベルに分類されます。



本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く可能性がある危険な状態。



本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、軽症または中程度の傷害を招く可能性がある危険な状態。または、本機に損傷をもたらす状態。

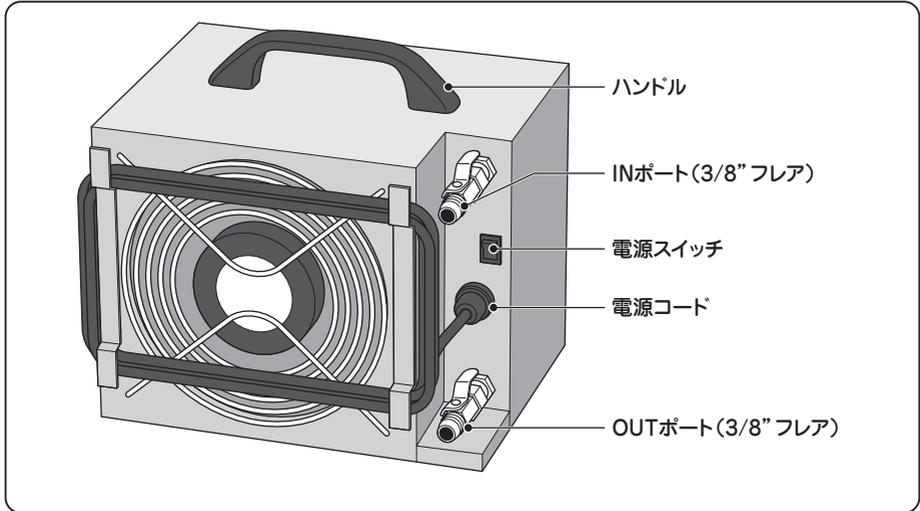
目次

製品の構成.....	2
各部の名称	2
仕様	2
標準付属品	2
別販売品.....	2
使用方法	3
CL3 本体及びホース内の排気作業	3
ホース、コード類の接続	3
準備および作業	4
セルフクリーニング作業 (ボールバルブを使用した場合)	5
回収効率を上げるために	6

COOLING UNIT CL3

製品の構成

各部の名称



製品の構成

仕様

品名	クーリングユニット CL3
コード No.	ES801
対応冷媒	FC1・FC2・FC3 容器に充填可能な全ての液化フルオロカーボン (可燃性ガスおよび、毒性のガスを除く)
電源	100V (50 / 60Hz)
消費電力	65 / 102W (50 / 60Hz)
接続ポート	3/8" フレア (1/4" アダプタ付)
質量	10.0kg
大きさ	(L) 330 × (W) 290 × (H) 290mm

注意：本製品には、チャージングホースが付属されていません。チャージングホースが1本必要となりますので、エコセーバーテトラを使用する場合は3/8" ホースを1本、他の100V回収装置を使用する場合は1/4" ホースを1本ご用意ください。

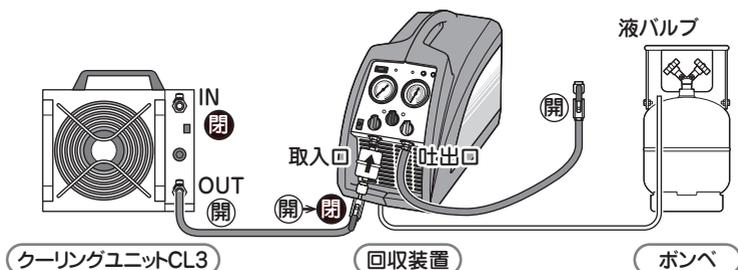
標準付属品

品名	コード No.	数量
クーリングユニット本体	ES801	1台
3/8" × 1/4" クイックアダプタ	Y19104	2個
取扱説明書	IM0134	1冊

クーリングユニット CL3

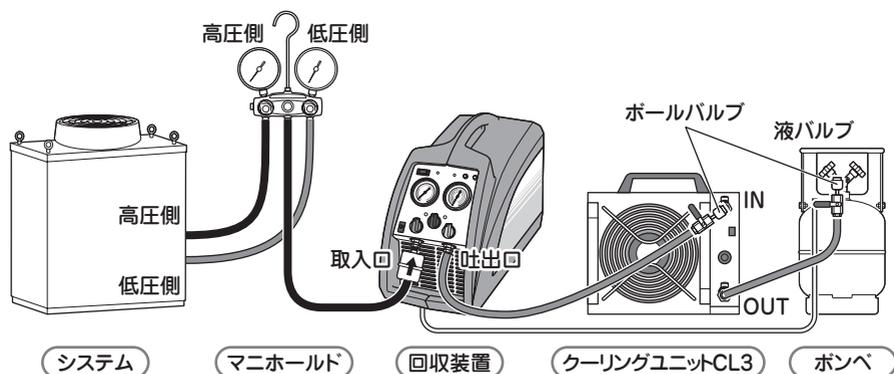
使用方法

CL3 本体及びホース内の排気作業



- ① ホースを上図のように接続してください。
- ② クーリングユニット CL3 および、回収装置のバルブを以図のように開閉してください。
- ③ 回収装置を使用してクーリングユニット CL3 本体および、ホース内を排気します。
- ④ クーリングユニット CL3 の OUT 側ホース先端ボールバルブを閉じて、回収装置から取り外します。
- ⑤ 回収装置の操作方法は、各回収装置の取扱説明書に従ってください。

ホース、コード類の接続



COOLING UNIT CL3

① ホースを左ページ下図のように接続してください。

(注意) その際、クーリングユニット CL3 の IN と OUT 側ホース先端ボールバルブは開けないでください。

※ ボールバルブ (エコセーバートラで使用する場合の別販売品 :Y26202 及び Y93846) (その他の 100V 回収装置で使用する場合の別販売品 :Y25002 及び Y93844) を、「回収装置の吐出口側」「クーリングユニットの OUT 側」にそれぞれ接続されているホースの先に取付けることをお勧めします。回収作業後の冷媒放出を最小限に抑えることができます。

② クーリングユニット CL3 の電源コードを電源に差込んでください。

③ 回収装置のホース・コード類の接続は、各回収装置の取扱説明書に従ってください。

準備および作業

① クーリングユニットの電源を【ON】

② 各回収装置の取扱説明書に従って、回収の準備および回収・セルフクリーニング作業を行ってください。

③ ボールバルブを使用せず作業をされた場合、各バルブを閉め、各機器を止めてからホースを外してください。

ボールバルブを使用された場合は、次項「セルフクリーニング作業」から行ってください。

※ 周辺温度が高い場合、クーリングユニットをボンベの横に置き、ファンの風を利用して、ボンベを冷却してください。

▲ 注意



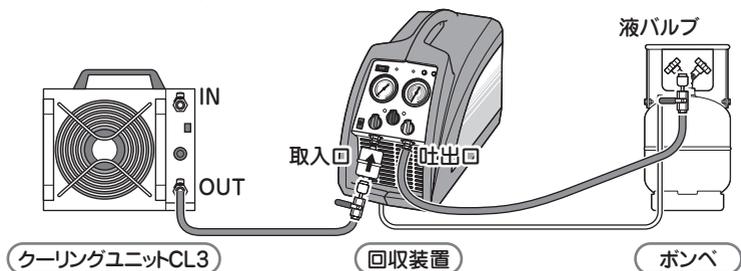
◆ クーリングユニット内に液状のフロンガスが大量に残っている場合があります。ホースを外す際は、フロンガスの吐出に注意してください。必ず保護メガネ・ゴム(皮)手袋を着用してください。また、換気の良い場所で行ってください。

◆ バルブを開ける際は、圧縮されたフロンガスの吐出に注意してください。

クーリングユニット CL3

セルフクリーニング作業（ボールバルブを使用した場合）

- ①各バルブを閉め、各機器を止めてください。
- ②回収装置の取入口に接続されているホースを外してください。
- ③「回収装置の吐出口側」「クーリングユニットの OUT 側」にそれぞれ接続されているホースの先のボールバルブを外してください。
- ④ホースを下図のように接続し直してください。



- ⑤必要に応じて、各回収装置の取扱説明書に従って、各機器およびホース内の排気を行ってください。
- ⑥クーリングユニット IN 側ポートのボールバルブは閉じたままで、これ以外のボールバルブを開いてください。
- ⑦各回収装置の取扱説明書に従って、回収およびセルフクリーニング作業を行ってください。
- ⑧各バルブを閉め、回収装置を止めてからホースを外してください。

▲ 注意



◆ホースを外す際は、フロンガスの吐出に注意してください。必ず保護メガネ・ゴム（皮）手袋を着用してください。また、換気のよい場所で行ってください。

◆バルブを開ける際は、圧縮されたフロンガスの吐出に注意してください。

COOLING UNIT CL3

回収効率を上げるために

- ① 液回収をした後、液・ガス両ポートから回収する。
- ② 被回収機器のサービスポートにムシ（バルブコア）が付いている場合は、ムシを取外して回収する。
- ③ チャージングホースのムシ押しは、取外して使用する。
- ④ 内径の大きいホースを使用する。
- ⑤ ホースのパッキンが変形している場合は、新品と交換する。
- ⑥ 被回収機器のクランクケースヒータを通电したまま回収する。
- ⑦ アクкумуляレータなど結露した場合はヒートガンなどで暖める。

●お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
お問合せや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号 :
購入年月日: 年 月 日
お買い求めの販売店

Asada アサダ株式会社

本 社 / 名古屋市北区上飯田西町3-60

TEL (052) 911-7165

E-mail: sales@asada.co.jp

支 店 / 東京・名古屋・大阪

営業所 / 札幌・仙台・さいたま・横浜
広島・福岡

海外事業所

アサダ・タイランド社
台湾浅田股份有限公司
アサダ・ベトナム社
アサダ・インド社
上海浅田進出口有限公司
アサダ USA

(バ ン コ ク)
(台 北)
(ホーチミン)
(ム ン バイ)
(上 海)
(ホノルル)

工 場

犬山工場 (愛知県・犬山市)
アサダ第一精工株式会社 (松 阪 市)
アサダ・マシナリー社 (バ ン コ ク)

製品の使用方法に関するお問合せは

 0120-114510 (イイソト)

(受付時間) 9:00-12:00 / 13:00-17:00 (土日・祝日は除く)

www.asada.co.jp

Ver.07 Q コード No. IM0134